

# THE DAILY JESUS NEWS

An ATJ Ministries Publication by John Wright

## デイリー・ジーザス・ニュース #359

天国におけるイエスの永遠の奉仕

復活したイエスの永遠の未来にわたる言葉と働き

イエスはテアテラの教会に語りかけます。

そして耳を傾けるすべての信者たち

黙示録2.18-29

=====

18 」私はあなたに命じます。ティラテラにある教会の使者に手紙を書きなさい。

」燃える火のような目を持ち、磨かれた青銅のような足をした神の子がこう言われる。

19 」わたしはあなたの働き、すなわち愛と信仰と奉仕と忍耐とを知っている。またあなたの最近の働きが最初のものよりも偉大であることも知っている。

20 しかし、わたしはあなたを責める。あなたはイゼベルという女を黙認している。彼女は自らを預言者と称し、わたしの僕たちを教え惑わして、不品行にふけらせ、偶像に供えた物を食べさせている。21 わたしは彼女に悔い改める機会を与えたが、彼女は悔い改めようとしない。

22 見よ、わたしは彼女を必ず苦しみの床に投げ落とす。また、彼女と姦淫する者たちも、もし悔い改めずに彼女の行いを捨て去るなら、激しい苦しみを受ける。23 わたしは彼女の子供たちを石で打ち殺す。

」そのとき、すべての教会は、わたしが人の心と意思を探る者であることを確信するであろう。そして、わたしはあなたたち一人ひとりに、あなたたちの行いに応じて報いよう。」

24、さてテアテラにいる残りの人たち、すなわち、彼女の教えを守らず、彼らが「サタンの深い秘密」と呼んでいるものを理解していない人たちに言います。私があなたたちに課している重荷は、25 ただ、私があるまで、持っているものをしっかりと保つことだけです。

26 勝利を得て、わたしのわざを最後まで守り通す人には、わたしは諸国の民を支配する権威を与える。27 その人は鉄の杖で彼らを治め、陶器のように打ち砕くであろ

うわたしが父から永遠に權威を受けているのと同じように。。28わたしはその人に明けの明星も与える。

29耳のある者は皆、御霊が諸教会に言うことを聞くように命じます。

=====

注: 私たちは「混合テキスト」の原典福音書を次のように上付き文字で識別します: マタイ = <sup>MT</sup>、マーク = <sup>M</sup>、ルカ = <sup>L</sup>、ヨハネ = <sup>J</sup>、使徒行伝 = <sup>A</sup>。この「上付きID」は引用文の冒頭に挿入され、別の上付き文字が現れるまでその聖書を識別します。さらに、**赤いイタリック体はイエスの言葉を示します**。旧約聖書の引用は大文字で書かれています。

コンテキストダイジェスト	
位置	トルコ沖のギリシャのパトモス島
タイムライン	イエスの昇天から約60年後
イエスの生涯の文脈	第9段階：イエスの復活と永遠の宣教
	イエスの永遠の奉仕
	復活したイエスの永遠の未来にわたる言葉と働き
タイトル：	イエスはテアテラの教会と、耳を傾けるすべての信者に語りかける

イエスのメッセージは、すべての教会と信者に対するイエスの期待を改めて明らかにしています。イエスがテアテラの教会に語った言葉から、私たちは多くのことを学ぶことができます。なぜなら、教会が直面していた主要な問題は、現代の世界と似ているからです。

(1) イエスが七つの教会へのそれぞれのメッセージの冒頭で言及しているご自身の本質のあらゆる側面が、ヨハネの黙示録1章にあるヨハネへの最初の啓示への言及であることに、あなたは気づいていますか？イエスは今日の聖句の中で、テアテラの教会に対しても、「燃える火のような目と、磨かれた青銅のような足」という表現を繰り返しています。これらの**言及はどちらも**、すべての人々の裁き主として任命されたイエス。の本質を描写しています

イエスの目は清める火のように燃えていました。それは、イエスの視力、つまり人々に対する洞察が正確で真実だったからです。イエスは私たちの心と心の思いや動機をすべて真にご存知です。イエスは私たちをありのままに見ておられ、人生のあらゆる経験に、神と人間による完璧な

洞察力を持っておられます。だからこそイエスは、私たちが愛をもって裁き、ご自身が聖なる方であるように、私たちが清め、聖なる者とされるという目的を達する、唯一無二の資格をお持ちなのです。イエスが私たちを見られた結果として得られる清めは、火によって象徴されています。

の幻の中でイエスの足につけられた青銅もまた、裁きを象徴していました。この金属で作られた道具は、旧約聖書において罪の赦しと清めの儀式で用いられました。例えば、イエスは二コデモとの会話の中で、荒野でモーセが作った青銅の蛇について言及しています。(DJN #039; JN 314-15) 第一章でテアテラの信者たちに思い出させたように、イエスの足は清めの火の熱で赤々と燃えていました。なぜなら、イエスは民（教会）の中を、燃え盛る火のように歩むからです。

イエスを裁きの浄化の火として描くこのイメージは、イエスの誕生以前にも存在していました。マラキは、来るべきメシアについて次のように描写して旧約聖書を締めくくっています。

**「わたしは使者を遣わす。彼はわたしの前に道を備える。その時、あなたがたが求めている主は、たちまちその宮に来る。あなたがたが待ち望んでいる契約の使者が来る。」と万軍の主は言われる。2 しかし、その来臨の日に耐えられる者は誰か。彼が現れるとき、誰が耐えられるか。彼は精錬者の火、洗濯屋の石鹼のようになる<sup>3</sup>。彼は銀を精錬し、清める者のように座し、レビ人を清めて、金や銀のように彼らを精錬する。」**マラキ書3章1-3節

(2) イエスによるテアテラ教会の霊的診断は、再び賛美から始まりました。イエスは彼らの働き、愛、信仰、奉仕、忍耐、そして成長について言及しました。しかし、彼らは、自分たちの中にあるある女預言者の影響を容認していました。その女預言者はイゼベルという名で呼ばれていたが、あるいは北イスラエル王国史上最も邪悪な王の一人であるアハブ王の邪悪な異教徒の女王のように振舞っていたため、イエスからそのあだ名を与えられたのでしょう。イゼベルは異教の豊穡神バアルの崇拝を奨励することで、神に対する性的・宗教的姦淫を助長しました。性的乱交はバアル崇拝の中心的な要素であり、そこには子供の犠牲も含まれていました。バアル崇拝において、性的不道徳は神に対する霊的姦淫と結びついていました。

テアテラの「イゼベル」は、性的不道徳に加えて、奉仕と忍耐という「善行」にも励んでいた可能性が高い。信者たちが彼女を黙認していたのには理由があった。イエスはすでに彼女を叱責し、悔い改める時間を与えていたにもかかわらず、彼女はそれを拒んだのだ。今、イエスは全教会に警告していた。彼女を清める唯一の方法は、激しい苦しみであり、イエスはそれを彼女と彼女と交わる者たちにもたらすだろう。もし彼女が自分に降りかかる懲罰を拒むなら、最終的な結末は死である。

もしそれが厳しいように聞こえるなら、もう一度考えてみてください。イエスはラオデキアの教会にこう言われます。 **「わたしは、本当に愛する者を叱責し、懲らしめることを習慣としている。」** (3.19) イエスは「イゼベル」と彼女に従うすべての人が、地上での人生において、神の善なる、受け入れられる、完全な御心を追い求めることによって、永遠の報いと栄光を経験することを望んでおられました。彼女が追い求めていた道は、彼女自身と他の人々に永遠の害をもたらしていました。この種の霊的な癌は、極端な手段を講じることによってのみ、根絶することができます。イエスがイゼベルに関してこれらの厳しい言葉を語ったのは、純粋な愛からでした。

(3) イエスはイゼベルとその追隨者たちに、あらゆる性的・霊的姦淫を悔い改めるよう命じました。旧約聖書のダビデのように、イエスは彼らが新たにされ、ご自身との深い親密さの中に生き返り、ご自身に仕えることにおける永遠の報いを受けることを切望されました。また、イゼベルの影響に抵抗したテアテラの忠実な信者たちには、イエスに揺るぎなく忠実であり続けること以外には、新たな命令は与えませんでした。

(4) イエスは、地上での忠実さの報酬として、天において権威と責任ある地位を与えられると約束されました。彼らはイエスと共に王座に就くのです。また、イエスは彼らに **「明けの明星」** を与えることも約束されました。暗闇が夜明けへと変わる直前、東の空で明るく輝くこの星は、聖書においてイエスご自身を指す名前です。イエスは聖書の黙示録22章16節で、最後の言葉の中でこの名前を用いています。 **「わたしはダビデの根であり、子孫であり、輝く明けの明星である。」**

イエスは、罪深いこの時代の暗闇を照らす啓示の光であり、永遠の王国を確立するためにこの地上に再臨される時に訪れる真理の夜明けに先立つものです。聖潔において勝利するすべての人々へのこの約束は、忠実な信者がイエスご自身の啓示の完全な光を浴び、イエスと直接対面する最良の準備が整うことを意味します。

応用：

私たちは今、イゼベルの時代に生きています。現代は、他のどの時代よりも官能的で性的な満足を求める風潮が強くなっています。テクノロジーとコミュニケーションの爆発的な発展は、セックスと自己満足の誘惑力を増大させるばかりです。そして、これらは私たちの信仰における霊的な不道德と神への姦淫へと繋がります。イエスへの純粋な信仰を追求する忠実さは、現代において、おそらくテアテラの町よりも切実に必要とされています。

教会と信者たちが激しい性的・霊的誘惑に直面していることに対するイエスのこの言葉は、今日の私たちにこれほどふさわしいものではありません。イエスは今もなお、御言葉を聞く耳を持つ

人々に、テアテラの教会へのイエスの言葉を通して聖霊が私たち一人ひとりに語りかけていることに注意深く耳を傾け続けるように命じておられます。

あなたは性的、精神的、宗教的な誘惑をどのように経験しますか？

イエスへの純粋な信仰と崇拝から、あなたを何よりも迷わせるものは何でしょうか？それがどんな形をとろうとも、それはあなたのイゼベルです。悔い改めるか、忠実であり続けるかというイエスの戒めに、あなたはどのように従いますか？

イエスは今、どのような懲らしめを通してあなたに語りかけておられるでしょうか。懲らしめを通して、イエスの愛の確信からどのように力を得て、清さと変化へと進んでいくのでしょうか。